

相模原市コールセンター運營業務委託総合評価一般競争入札に係る低入札価格調査取扱要領

(趣旨)

第1条 この要領は、相模原市コールセンター運營業務委託(以下「委託」という。)に関する総合評価一般競争入札を執行するに当たり、「相模原市業務委託(コンサル除く)における総合評価方式マニュアル」(令和7年4月改訂。以下「マニュアル」という。)に基づく低入札価格調査の実施について必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによるものとする。

- (1) 低入札価格調査 本要領第3条に定める金額を下回る価格で入札が行われ、その価格によっては契約内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるか否かについて調査することをいう。
- (2) 相模原市コールセンター運營業務委託総合評価一般競争入札審査委員会(以下「審査委員会」という。) 相模原市コールセンター運營業務委託総合評価一般競争入札に際し、落札者決定基準、価格以外の評価及び落札予定者の決定等を所掌するため設置する委員会をいう。

(調査基準価格)

第3条 低入札価格調査を行う基準となる額(以下「調査基準価格」という。)は、次に掲げる額の合計額とする。

- (1) 直接人件費の額に100分の85を乗じて得た額(円未満切捨て)又は発注しようとする年度において相模原市公契約条例(平成23年相模原市条例第29号)第6条第2号の規定により定められた対象業務委託契約に係る労働報酬下限額に基づき算定された額のいずれか高い方の額
- (2) 直接物品費、業務管理費及び一般管理費等を合計した額に100分の70を乗じて得た額(円未満切捨て)

(調査の実施)

第4条 低入札価格調査は、審査委員会が、次に掲げる事項について、入札者から事情聴取を行うことにより実施するものとする。

- (1) その価格で入札した理由(仕様書どおり実施できるという理由)及び積算根拠

- (2) 労務者(実際に従事する者)の具体的な供給見通し
- (3) 同種の履行中の業務の状況
- (4) 契約対象業務付近における履行中の委託業務の状況
- (5) 経営状況
- (6) 信用状況
- (7) 過去に履行した業務の状況
- (8) その他の必要な事項

(事情聴取の方法)

第5条 審査委員会は、事情聴取に当たり、入札者に低入札価格(入札額)理由書(様式1)の提出を求めるものとする。

2 審査委員会は、必要に応じ、指定した職員に事情聴取の実施を指示することができるものとする。

(調査の結果)

第6条 審査委員会は、低入札価格に関する調査表(様式2)を作成し、契約の内容に適合した履行がされると認められるか否かについて決定を行うものとする。

(調査結果の報告)

第7条 審査委員会は、前条に掲げる決定を行ったときは、契約担当課である区政推進課に遅滞なくその結果を報告するものとする。

(委任)

第8条 この要領に定めるもののほか、低入札価格調査について必要な事項は、区政推進課と協議のうえ、審査委員会が定めるものとする。

附 則

この要領は、令和8年1月30日から施行し、事業の委託に係る事業者の決定が終了した日にその効力を失う。

(様式 1)

低入札価格（入札額）理由書

提出日	令和 年 月 日
-----	----------------------

業務委託の名称	相模原市コールセンター運営業務委託	
開 札 日	令和 年 月 日	
事業者名等	所在地	
	名 称	
	代 表	印

低額で積算できる理由・積算根拠	
労務者の具体的な供給見通し	
同種の履行中の業務の状況※ 1	
契約対象業務付近における履行中の委託業務の状況	
経営状況	
信用状況 ・ 法令違反の有無 ・ 賃金不払いの状況 等	
過去に履行した業務の状況	
その他	

※ 1：営業所単位での現在の手持ち状況

(様式2)

低入札価格に関する調査票

【業務名：相模原市コールセンター運營業務委託】

【事業者名： 】

	調査項目	内 容
1	その価格で入札した理由及び積算根拠	
2	労務者（実際に従事する者）の具体的な供給見通し （例）受注した場合の具体的な労務者の配置体制（現雇用状況や新規採用予定状況）	
3	同種の履行中の業務状況	
4	契約対象業務付近における履行中の委託業務の状況	
5	経営状況	
6	信用状況 ・法令違反の有無 ・賃金不払いの状況	
7	過去に履行した業務の状況	
8	その他の必要事項	
9	<総合評価>	